

山東省ニ於ケル他ノ全區域カ支那ニ還附セラルルニ至レル以上英國モ亦同様ノ條件ヲ以テ威海衛ヲ還附スヘキコトヲ宣明
ス斯クテ支那ハ山東全省ノ完全ナル主權ヲ恢復シタルモノナリ』ト述ヘ本件ニ關スル英國ノ終局的態度ヲ宣明セリ

二月二日
極東問題
委員會
第三十回
會議
廣州灣還
附ニ關ス
ル支那側
要望
「サロー」
氏佛國
度宣明

翌二月二日第三十回總委員會ニ於テ支那鑛業法公布問題ニ關スル討議後議長カ極東委員會モ次回一回ヲ以テ終結ト爲スヘ
キ處各國全權ニ於テ提出スヘキ問題全ク之無キヤヲ念ヲ押シタル際支那全權施肇基氏ハ租借地問題ニ關シ客年十二月三日
極東問題總委員會第十二回會議ニ於ケル佛國全權ノ聲明ハ未タ結末ヲ告ケタルモノニ非スト解セラルル處此際佛國全權ヨ
リ其ノ終局的聲明ヲ聽クヲ得ハ支那側ノ歡迎スル所ナル旨ヲ述フル所アリ之ニ對シテ「サロー」氏ハ「廣州灣租借地還附ニ
關スル條件ハ客年十二月三日「グイグイア」氏ノ聲明中ニ明ナリ但シ佛國政府ハ依然租借地還附ノ意思アルヲ以テ前記
條件満足サレスト雖前ニ支那政府トノ間ニ右還附ノ時期及條件ニ付協議スルヲ辭セス」ト答ヘタリ

支那全權
追及

茲ニ於テ施氏ハ更ニ前日ノ公開會議ニ於ケル「バルフォア」氏ノ聲明ハ支那側ニ對シ豫期セサル満足ヲ與ヘタルヲ以テ佛
國側ニ於テ支那ニ對シ同様ノ喜ヲ與フルノ意志ナキヤ承知セン爲メ前記ノ提議ヲ爲シタル次第ヲ辯解スルト共ニ租借地還
附ハ全支那人ノ渴望措ク能ハサル所ナルニ鑑ミ將又「グイグイア」氏ノ條件ノ大部分ハ既ニ滿サレ居ルニ鑑ミ翌日ノ總
委員會ニ於テモ佛國側ヨリ右還附ニ關スル聲明ヲ得ハ幸甚ナリト希望スル所アリタリ右支那側希望ニ對シテハ佛國側ヨリ
重ネテ何等ノ確答ヲ與ヘス其ノ儘本會議ノ終結ヲ見ルニ至レリ

第九節 支那ノ中立尊重ニ關スル問題

支那提案
第八項

『支那ノ參加セサル將來ノ戰爭ニ於テ支那ノ中立權ハ完全ニ尊重セラルヘキモノトス』トハ支那側提案第八項トシテ掲記セ
ラレタル所ニシテ其ノ第五項ト等シク米國ノ議題試案中領土的及行政的保全ノ項目中ニ包含セラルヘキモノナリ

十二月七
日第十三
回總委員
會

十二月七日極東問題總委員會第十三回會議ニ於テ在支駐屯軍問題ニ關スル討議アリタル後支那全權施氏カ王全權ヲシテ中
立問題ニ關スル陳述ヲ爲サシムヘキ旨述フルヤ「ヒューズ」議長ハ目下討議中ノ問題ハ議題ニ關スル米國試案中支那領土的
及行政的保全ノ項目中ニ屬シ支那提案第五項ト合致スルモノナルモ支那側ハ未タ其ノ提案第八項ニ關スル編成ヲ本項目中
ニ包含スルコトヲ申出テサルコトヲ注意セリ

支那全權
ノ第八項
ニ關スル
陳述

茲ニ於テ王寵惠氏ハ本件支那提案ノ説明トシテ大要左ノ如キ陳述ヲ爲セリ

『支那ノ中立尊重ニ關スル問題ハ「ルート」決議當然ノ結果ナルモ事實上支那ノ中立ハ過去ニ於テ屢々交戰國ノ蹂躪スル
所トナレリ日露戰爭ハ全然支那領土内ニテ行ハレ青島戰爭ノ際ニモ日本軍ハ百五十哩ヲ距テタル中立地帯ニ上陸セリ將
來ハ右ノ如キ不都合ナル紛糾ノ發生ヲ避ケ中立法規ノ尊嚴ヲ維持スルコトト致シタシ』

右ニ對シ「バルフォア」氏ハ「余ハ勿論支那提言ノ原則ニ贊同スルモノナリト雖モ之ヲ事實ニ觀ルニ時々右原則ニ據ルコト
困難ナル場合ナキヲ保セス例ヘハ一國カ支那ノ領土ヲ通過シテ第三國ヲ攻撃セムトスル時ハ支那ニ於テ實力ヲ以テ之ヲ防
止シ得サル限り第三國カ自衛ノ必要上支那領土ニ立入ラサルヘカラサル場合ヲ生スルノ虞ナキカ少クモ過去ニ於テハ其
ノ實例アリタルニヨリ將來斯ル歴史ノ繰返サレサラムコトヲ切望ス」ト述ヘタリ茲ニ於テ「ヒューズ」氏ハ「兎ニ角支那ノ要
求ハ國際法ノ原則ヲ再ヒ言明セムトスルニ過キサルヲ以テ之ヲ承認シ然ルヘキカ」ト提言シタルニ「バルフォア」氏ハ「其ノ
意味ニ於テハ異議ナシ」ト答ヘ壇原氏ハ「右「ヒューズ」氏ノ提案ニ異議ナキモ支那ニ於ケル事態ハ全ク「バルフォア」氏所
述ノ通ニシテ中立國ニシテ中立義務ヲ充分ニ遵守セサル場合ニハ交戰國ハ正當ナル自己防衛ノ立場ヨリ必要ノ措置ニ出テ

支那案第八項可決

サルヘカラサルコトヲ言明ス』ト述ヘタリ議長ハ更ニ目下起草委員會ハ極メテ繁忙ナルヲ以テ更ニ完全ナル案文ヲ起草シ得サルヘキニ願ミ本件支那側提案ハ之ヲ起草委員會ニ附託スルノ必要ナルヘシト諮ルヤ「ヴィヴィアニ」氏モ之ニ贊同シ結局支那提案第八項ハ其儘滿場一致ヲ以テ可決セラレタリ

十二月十日
總會議決
第九國條約
第六條編入

越ヘテ十二月十日第四回總會議ニ於テ右第八項ニ關スル總委員會ノ決定ハ各國全權ノ正式承認ヲ經タルカ其ノ後支那ニ關スル九國條約ノ起草セララルヤ中立義務遵守ニ關スル支那側ノ義務ヲモ追加シタル上其ノ第六條トシテ規定セララルニ至レリ

第十節 支那關係國際約定締結問題

支那提案第三項

十二月八日
第十四回
總委員會支那全權
ノ陳述

『極東ニ於ケル列國間ノ相互信賴ヲ増進スル爲メ列國ハ豫メ支那ニ通告シ支那ニ參加ヲ與フルコト無クシテ相互間ニ直接支那ニ關係ヲ有シ若クハ上述ノ地域ノ一般平和ニ關係ヲ有スル何等ノ條約又ハ協定ヲ締結セサルコトヲ約ス』トハ極東問題一般原則ニ關スル支那側提案ノ第三項トシテ掲記セラレタル所ナルカ支那全權ハ十二月八日ノ極東問題總委員會第十四回會議ニ於テ本問題ヲ提起セリ

先ツ此問題ニ關シ顧維鈞氏ハ次ノ如キ陳述ヲ爲セリ

『從來極東特ニ支那ニ關シテ締結セラレタル約定ニシテ支那ノ參加セス又ハ支那ニ豫告ヲ與ヘサリシモノ尠カラス此種ノ約定ヲ大別スレハ二種ト爲スコトヲ得ヘシ第一ハ列國カ支那ニ關シテ或種ノ行動ヲ爲ササルコトヲ約スルモノニシテ第二ハ支那ニ於ケル列國ノ一般利益ヲ相互ニ支持承認スルコトヲ約スルモノナリ

第一種ノ約定ノ例トシテハ當事國カ互ニ支那領土内ノ特定地域ニ於テ鐵道敷設權ヲ取得セサルヘキヲ約スルカ如キモノニシテ或ハ支那ニ對シ友好的ノ趣旨ヲ以テ締結セラレタルモノナリト雖事實上支那ノ自主發展ヲ阻害シ其ノ行動ノ自由ヲ束縛スルコト大ナルノ虞アリ

又第二種ノ例トシテ支那ヲ含ム極東ニ於ケル領土權又ハ特殊利益ヲ防護スルヲ目的トスルカ如キモノニシテ之ヲ更ニ三種ニ分類スルヲ得ヘシ

(イ) 締約國ノ領土ニ近接セル支那ノ或地方ニ於テ同締約國カ秩序平和ヲ維持スルノ特殊利益ヲ有スルコトヲ認ムル宣言又ハ是等地方ニ於ケル平和安全ヲ維持スルタメ相互ニ援助スルノ約定

(ロ) 支那ノ獨立、領土保全並ニ開戸門放ノ維持ヲ約シ又ハ支那ニ於ケル締約國ノ特殊利益ヲ防護スルタメ相互ニ援助スルコトヲ約スル宣言